広島研修

教育の広場

広島研修

十四山中学校　飯田（いいだ）　唯智（いち）

【広島の歴史で学んだこと】

さまざまな歴史に触れる中で最も記憶に残っていることは、平和記念資料館へ行ったことです。過去に起きた悲惨な出来事を包み隠さず判然たる様子で映し出されており、今でも資料館で見た情景が脳裏に焼き付いています。当時の写真や現物、被爆者のイラストなどの資料で原爆の恐ろしさを物語っていました。また、原爆の恐怖もさることながら後遺症もまた畏怖の対象でした。生き抜いたと思ってもまだ魔の手から逃れられていないという絶望は計り知れません。この痛ましい惨状を資料館で見せつけられました。過去のことを正しく知るため、理解するために資料館を訪れることができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。

【建築物の構想】

ガイドさんの話を聞いていて、建築に多大なる工夫が施されていることを初めて知りました。その中でも一番驚いたのが、平和記念公園での工夫でした。この公園には原爆死没者慰霊碑という亡くなられた方を弔う倉のようなものがあり、それを正面から見ると平和を祈る炎と原爆ドームが一緒に見えるようになっています。また、平和への思いがゆっくりと原爆死没者慰霊碑に向かっていけるようにするため、公園内にある芝生が斜めになっていました。ほかにもさまざまな着想が散りばめられており、感銘を受けました。

【感想】

過去にこのような出来事が起こったことをこんなにも深く学ぶことができてよかったです。そして、改めて戦争をできる限りなくしていくことが大切なんだと感じました。この世の中が平和へと向かっていけるようなことを少しずつでもしていきたいなと思いました。

広島の過去

十四山中学校　和田（わだ）　陸（りく）

【平和記念公園を訪れて】

原爆ドームは当時のまま残されており、鉄骨が曲がっていたり、壁が壊れていたり、重さ数百キログラムのものが遠くに飛ばされたりと原子爆弾の恐ろしさを物語っています。平和の鐘には世界地図が書かれており、国境が引かれておらず、人々の戦争反対の強い思いが伝わってきました。供養塔には広島全体でいろいろなところに埋められた骨を掘り出したものが入っています。その合計は7万に達していて、名が分かっているのに引き取られていない骨も多くあります。また、名が分からないものも数多くあり、78 年たった今も迎えを待ち続けています。平和の時計は毎日8時 15 分に鐘が鳴り響き、あの時のことを思い出し、命の大切さ、平和の尊さについて考え続けられるようになっています。

【平和記念資料館を訪れて】

あの時の出来事を遡っている感じでとても苦しくなりました。いろいろな展示品の中で印象に残っているのは、被爆した自転車です。タイヤのゴムの部分などは溶けて消え、金属部分なども溶けたり、曲がったりしていてとても恐ろしいもので、想像を絶するものでした。今まで原爆と聞いて最初に思い浮ぶワードは「人の命」でしたが、原爆は人の命だけでなく、植物、動物、物、さらには思い出までも奪ってしまうとても危険なものだという新しい気付きがありました。他の展示品も8月6日月曜日のあの恐ろしさを物語っているのと同時に、二度とこの過ちが起きてはいけないという強い思いも伝わってきました。

【広島研修を通して】

いろんな視点が生まれ、たくさん考えさせられました。この経験を生かし、世界を変えることはできませんが、地域に発信することはできます。このレポートを読んだ地域の人たちの中で共感してくれる人がいたら、そこから周りへ発信され、広がっていきます。学んできた私たちには、その基盤になる義務があると思います。

2024 8 くらしの情報

お知らせ

TKE スポーツセンター トレーニング講習会8月の予定

トレーニング室をご利用いただくには、初回に無料のトレーニング講習会（器具説明など）を受講いただく必要があります。なお、小学生以下のご利用はできません。

●トレーニング室利用料

大人 300 円・中学生 150 円

●と　き

①10：00 ～　②14：30 ～　③18：30 ～

日　程		1回目	2回目
1日	(木)	②	③
2日	(金)	②	③
4日	(日)	①	②
8日	(木)	②	③
10日	(土)	②	③
11日	(日･祝)	①	②
14日	(水)	②	③
17日	(土)	②	③
18日	(日)	①	②
20日	(火)	②	③
24日	(土)	②	③
25日	(日)	①	②
30日	(金)	②	③
31日	(土)	②	③

※予定は変更になる場合があります。

●所要時間

1 時間半程度

●持ち物

運動のできる服装、上履き

●申し込み方法

電話または窓口

問TKE スポーツセンター（十四山スポーツセンター）☎52－2110

防災行政無線（同報無線）を用いた試験を行います

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達ができるよう、全国一斉の情報伝達試験を実施します。

この試験は、全国瞬時警報システム（※Ｊアラート）を用いたものです。

※地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

※この試験は総務省消防庁の諸事情により、急きょ中止になる場合があります。

●試験実施日時

8 月 28 日（水）午前 11 時

●試験で行う放送内容

市内 90 カ所に設置されている防災行政無線から次のように一斉に放送されます。

〇放送内容
＜上りチャイム音＞
これは、Ｊアラートのテストです。×3 回
こちらは、広報やとみです。
＜下りチャイム音＞

問市役所防災課（内線 482）
ID1001645

県営名古屋空港からのお知らせ

お盆期間中は、空港駐車場が満車になり、駐車できない恐れがあります。空港をご利用の際は公共交通機関もご利用ください。

問名古屋空港総合案内所
☎(0568) 28－5633
（午前 7 時～午後 9 時）

カラスに荒らされにくいごみ出しについて

カラスがごみを荒らす被害が増えています。ごみが散乱すると見た目や臭いの面で不快な思いをし、衛生上も良くありません。カラス対策は、集積場を利用されている皆さんの取組が必要となります。

①生ごみを外から見えなくする

カラスに生ごみが見つからないように、新聞紙や紙で包んだり、ごみ袋の中心に入れてください。

②防鳥ネットをしっかりかける

ネットをしっかりかけないと、カラスはすき間からごみを引きずり出してしまいます。ごみ袋全体を包むようにネットをかけたり、ネットに重しを付けてください。

問市役所環境課（内線 232・233）

ペットの熱中症に注意

犬や猫は密な毛に覆われており、汗腺が足の裏などにしかありません。汗をかかない動物の体温調節は、血流の対流や呼吸による放熱がメインです。そのため、動物は体温調節が苦手、特に暑さに弱いです。

●予防方法

・早朝や夜の散歩に切り替える。
・室内で飼っている場合は、風通しに気を付ける。
・外で飼っている場合は日よけを設置し、日陰に行けるようリードを長くするなど、直射日光を避ける。
・新鮮な水をいつでも飲みたいだけ飲めるようにする。

※短時間でも車の中にペットを残すことは大変危険です。

問市役所環境課（内線 234）